

# 電機・情報ユニオン

2012年3月10日 第6号  
 発行 電機・情報ユニオン  
 〒108-0073 東京都港区三田3-2-20  
 Tel 03-3455-6006 Fax 03-3451-3595  
 Email : dp45011930@de.lolipop.jp  
 H P : http://denki-union.com/

## 日本電機工業会など、3業界団体に要請 春闘勝利！「1日行動」

要請は、冒頭に米田委員長が要請文「2012年春闘にあたっての要請」を読み上げ、その後具体的な事例を要請団(米田委員長、中村副委員長、森書記長)が補強説明しました。

要請を受けた各業界団体は「我々の団体は、業界の課題を解決していくことが役割で、労務関係については扱っていない」

### 要請に応えた 3業界団体

電機・情報ユニオンは2月24日、春闘方針で宣言した電機・情報関連産業を代表する業界団体への要請行動「1日行動」を、米田徳治委員長を先頭にして取り組みました。

行動は、早朝の三菱電機本社での宣伝を皮切りに、電子情報技術産業協会への要請、ビジネス機械・情報システム産業協会への要請、パナソニック東京ビルでの昼休み宣言、日本電機工業会への要請、ソーニシティ大崎での夕方宣伝と、1日行動を展開しました。

各業界団体の対応は「CSR問題については気に留めています。CSRだけでなく、HPへの掲載も可能性はありますが、他の要請項目があるので、「ものづくりに対する危機感を持っています」。

「要請については、会員会社へは踏み込まれないが、伝えられることは伝えます」「発足して間もないのに、随分と活躍ですね」など、ユニオン

### 各業界団体の対応は

と戸惑い感がありました。ユニオン側の話を30分から45分間にわたり真剣に耳を傾けるなど、真面目な態度で対応しました。



日本電機工業会に要請



行動スタート！三菱電機本社前での宣伝行動

### 早朝、昼休み、夕方に 宣伝行動

早朝には三菱電機本社、昼休みにはパナソニック東京ビル1・2・3号館、夕方にはソーニシティ大崎での宣伝行動を行いました。

パナソニックでの宣伝行動では、警備や勤労担

と共有できる考えや前向きな話も出されました。なお、窓口担当が不在のために要請できなかった電機・電子・情報通信産業経営者連盟には日本電機工業会の対応者に「要請書」を託し、情報サービス産業協会と情報通信ネットワーク産業協会には、「要請書」を送りました。

### 産業界労働組合を 広くアップビル

今回の「1日行動」は、電機・情報ユニオンの産業界労働組合としての役割を示す取組みになりました。

今後、業界団体への要請や協議の申し入れを継続して行い、業界団体に影響を与える関係づくりをめざしていきます。

### 第6号の紹介

- 1面 日本電機工業会など、3業界団体に要請
- 2面 群馬労働局が是正指導！沖データの違法派遣
- 3面 山下芳生参院議員らと、リストラ問題で意見交換
- 4面 「統一ピラ」3万枚、最後の1枚まで届けましょう
- 5面 「統一ピラ」9000枚配布 東京支部
- 6面 大リストラに反撃を！ 関西地本
- 7面 交流のひろば、告知板

関西地本  
田上 三郎 さん

最近、関西地本の労働相談件数が急激に増えていきます。現在、解決間近の案件も含め5件の団体交渉を並行して進めています。数年前には考えられなかった事態です。根底には昨今の電機各社の激しいリストラがありすが、また、ユニオンが社会的に認知され、各方面からの紹介が増えてきたことも影響しています。

資本からの理不尽な攻撃を受け、様々な生活背景、考え方ももった人たちが藁をもつかむ気持ちでユニオンに相談に訪れてきます。それだけに共通の要求で団結するという労働組合の原点に立ち返り、これまで以上に民主的な運営に気を配り、どんな組合員にとっても我が家に帰ってきたように居心地の良いユニオンであって欲しいものだと思います。

ユニオンが単に労使紛争の解決の場であることを越えて、人と人の絆を結び、生きる糧となれば、これ以上のことはありません。

## 交流のひろば

関東地本  
笹野 慎次 さん

定年を過ぎてから電機ユニオンと係わり、あまりにも酷い、昨今の労働実態に驚かされました。

十分な教育も受けず即戦力を求められ、低賃金の上に短期契約による雇用不安、パワハラや精神障害など、許せない事はかりです。

私が社会人になった頃は、労働組合の教育で、労働者としての考え方や権利など、学校では教わらなかった、大事なことを学びました。

そして「労働者は、闘わない限り、生活も権利も、守れないんだ」とも教えられました。

47年も前のことですが、現在の悲惨な働かされ方を見るにつけ、労働組合の存在意義を痛感しています。

神奈川支部  
鈴木 登美夫 さん

昨年、日立の仲間からT W I T T E R の効用を聞ききました。

定年を機に藁をもつかむ思いで始めてみました。P C の操作に疎くぼちぼちとツイートしています。

震災後の原発・放射線情報、ふるさといわき市の情報などが飛び交っていました。

大手のメディア、個人情報、学者、タレントなど多

## 参加の輪・支援の輪を 広げましょう

### 電機懇「学習講演会」

「原発ゼロ再生可能エネルギーへの転換を」  
 主催：電機労働者懇談会、電機・情報ユニオン  
 日時：4月21日(土)13時30分~17時  
 会場：港勤労福祉会館第一洋室(JR田町駅から徒歩5分)  
 内容：1. 原発ゼロへ「電機懇の提言」  
 2. 原発製造現場からの報告(東芝、日立)  
 3. 特別報告「東京電力の原発方針と電力労働者の闘い」

鈴木章治氏(東京電力OB)  
 講演：「原発から自然エネルギーへ世界の流れと日本」 講演者：伊藤千尋氏  
 ジャーナリスト(朝日新聞)

### NECセミ偽装請負裁判

- ・3月16日(金)13時30分熊本地裁
- ・4月20日(金)10時30分熊本地裁

### 三菱名古屋派遣切り裁判

- ・控訴審・名古屋高裁1003号法廷
- ・3月27日(火)13時30分~

### JMIU高見澤電機支部裁判

- ・控訴審・第3回口頭弁論、東京高裁
- ・3月29日(木)11時00分~

### パナソニック若狭・正規雇用裁判

- ・控訴審・第1回口頭弁論、名古屋高裁金沢支部
- ・4月16日(月)11時30分~

## あしがき

様な情報、多様なつぶやきが飛んでいます。職場ではなし等も期待しています。が、少ないですね。

活用されている皆さん、ツイートしませんか。まだの方、これからの方ツイートしませんか。

初めて迎えた春闘の取り組みで、産業界労働組合としての電機・情報ユニオンを体験しました。

春闘方針づくり、業界団体との交渉、「1日行動」の計画と実行など、多くのことを学ばれました。

改めて教えられたいことは、職場の声と要求に基づく運動の正当性と力強さでした。

電機・情報関連産業での人員削減は、マスコミ発表やWEBなどを独自に調査して集計した結果だけでも、合計で8万人をこえる人数に上っています。

電機・情報ユニオンの活動と組織拡大がますます求められています。(一)

# 群馬労働局が是正指導！沖データの違法派遣

群馬労働局は2月17日、派遣先である沖データで働いていた組合員Tさんの「労働者派遣法に基づき直接雇用の指導、助言及び勧告に関する申告」に対して、派遣先と派遣元には是正指導を行ったことを明らかにしました。



群馬労働局の是正指導を大きく報じた東京新聞・群馬版

Tさんは、2011年9月8日、群馬労働局に申告以後、上申書をはじめ派遣先での実際に行ってきた事実をもとに資料を提出し、仕事の実態が「政令26業務」で定める専門業務に該当せず、派遣期間の制限のある一般業務に当たり、指揮命令系統も指揮命令権のない正社員から行なわれていたことなど、派遣社員雇い入れ（兼）就業条件明示書の記載内容を逸脱していることを訴えてきました。

是正指導の内容は、「労働者派遣法の提供を受ける機関」を定めた派遣法40条2違反でした。しかし、派遣先が派遣法違反事実が確定しても、現在の派遣法では今後の改善措置が問われるだけで、過去の違反事実の責任を問うものになっていません。

電機・情報ユニオンでは、沖データに対し明確な違法派遣を労働局から指摘されたことから、改めて団交で解決を求めていきます。（米田 徳治）

その結果会社は「労働者派遣法に係わる業務実態について調査したところ、一部不適切な取り扱いがあったことを確認した」と回答しました。ユニオンは、沖データにコンプライアンスを遵守し企業の社会的責任を果たすことを求め、Tさんの直接雇用の決断を要求しています。

山下芳生参院議員らとリストラ問題で意見交換  
中央本部と今井節生電機労働者懇談会代表は2月15日、日本共産党の山下芳生参院議員、石灰睦夫幹部会委員、水戸正男労働局長らと共産党本部で懇談し、電機大手のリストラの実態やたかひの経験について意見交換しました。  
米田徳治委員長は、「10万人規模のリストラが強行されている。日本経済のありようから大きくとらえ、対応する必要がある。国会闘争と共産党が持っている全国的な力の発揮を」と問題提起と要望を話しました。  
山下芳生参院議員は、「有意義な懇談となった。現場での運動と国会闘争で、リストラ打開の方向、展望を示していきたい」と述べました。



2月15日、共産党本部で山下参院議員らと懇談する中央執行委員

## 業界団体への要請行動は、大変有意義でした

### 米田委員長メッセージ

電機・情報ユニオンは、12年春闘で何が出来るのか。電機情報産業労働者の要求をどうまとめるのか。要求をどのように具現化するのか。課題を抱えつつ取組んだのが、2月24日の「電機情報産業業界団体」への申し入れ行動でした。  
要請書は、「12年春闘生活改善要求アンケート」の調査結果から、電機情報産業労働者の実態・要求を土台にまとめました。  
要請の席上、「要求アンケートを全国で28000枚配布し、13000通を超える回答が『ELEC2月号外』です」と現物を示すと、対応したどの方も関心を寄せました。  
産業別労働組合の春闘行動として確かな手ごたえを感じた1日でした。

**結成募金**  
228万円  
募金へのご協力  
ありがとうございます

## 12春闘「統一ピラ」9378枚配布 27職場へ198人が参加した行動

### 東京支部

東京支部は、東京電機懇や職場懇と共同し、「統一ピラ」配布を計画的に取り組みました。2月2日からの配布結果は、日立・東芝・NEC・OKI・富士電機・日本無線などの27職場に対して、早朝宣伝や夕方宣伝で、のべ198人が参加し、9378枚を届ける事ができました。とりわけ、NECの1万人リストが発表された直後に実施した2月6日（月）、NEC本社ビル・三田国際ビルに19名の参加で約1400枚を配布できました。今回は、NECの1万

人リストを反対をアピールしようと、ゼッケンを作り、全員がゼッケンを着用して配布しました。ピラの受け取りはこれまでになく良く、待つて受け取る人もいました。これまでの最高枚数900枚の1.5倍となりました。

さらに、2月13日（月）には、NEC府中での早朝宣伝（写真）も13名が参加する中で、1430枚と今までの1.5倍の受け取りとなりました。その後、20日（月）にも北・西門を4名で270枚配布でき、最高となる1700枚となりました。（谷口利男）



2月13日、NEC府中

## 12春闘「統一ピラ」3万枚最後の1枚まで配布しよう

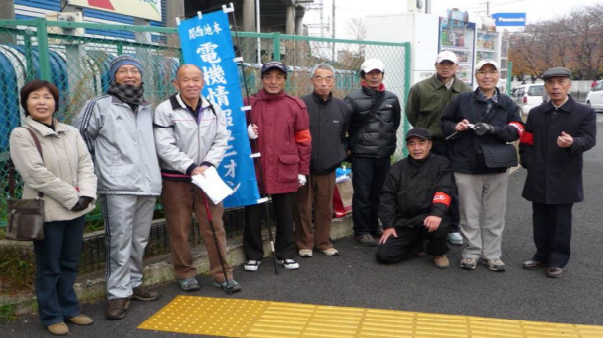
現在、電機労働者懇談会と電機・情報ユニオンは共に、12春闘「ELEC」の3万枚配布に取り組みんでいます。「統一ピラ」の4面は、電機・情報ユニオンの役割と活動を知らせるPR版です。



全国の電機・情報関連産業で働く労働者に、1枚残さず届けましょう。

## 大リストラに反撃を！ 関西地本

パナソニックの13000人のリストラ発表で、テレビ事業・半導体事業の縮小により、工場閉鎖や拠点移動が行なわれています。パナソニックのテレビ・ビデオ事業、半導体事業、パナソニック電工ビルマネージメント、鳥取三洋、三洋電機関係、富士通テン明石工場など多くの職場で早期退職制度の募集や遠隔地配転が発表され、すでに昨年中に早期退職の応募で退職された人もいます。職場に残った人も遠隔地や、通勤可能な職場への出向など、労働条件が大きく変わる中で働いています。電機・情報ユニオンと電機労働者懇談会は力を合わせ、工場前や駅頭、バス乗り場などで職場の労働者にピラを配布し、労働者を励ましてきました。パナソニック電工ビルマネで働く3人の労働者が会社に団交を申し入れ、解雇を撤回させ、新たな職場に配置させることができました。



宣伝、団交、申し入れで大奮闘の関西地本のみなさん

電機・情報ユニオン関西地本は、それらの労働者の要求にこたえ、団交の申し入れ、会社や省庁への要請行動も精力的に行っています。  
1月の電機労働者懇談会と電機・情報ユニオンとの合同会議後、「12年合同旗びらき」を行ないました。旗開きでは、まだまだ続くリストラによる人減らしを許さない闘い、12年春闘の勝利、何よりも組合員の拡大で電機懇と電機・情報ユニオンの発展など、熱い発言が交わされました。最後に、「がんばろう」三唱で、決意を固められました。（西野 健一）